



日南市立南郷中学校だより
【令和6年 7月号】 文責:校長



《学校経営の柱》

『一人一人が生き生きと輝ける学校』
『保護者や地域から信頼される学校』

南の郷の風

《 どんな4ヶ月でしたか? 》

あっという間に1学期が終わろうとしています。いつものごとく、早いことに驚かされます。

さて、この4ヶ月を、「動」の前半と「静」の後半に分けて振り返ってみました。

まず「動」の前半では、「体育大会」「生徒総会」「地区中総体」とまさに躍動しながら、『一人一人が生き生きと輝ける学校』の実現に向かい、取り組みました。

特に体育大会では、今年から5月開催となり準備期間が短かったことや、開会式後に雨に悩まされたこと等、ハンデを抱えながらも全ての力を結集してクリアできたことは、十分な成果でした。

と同時に、練習の段階から体育大会実行委員長や団長・副団長等を中心とした生徒達自らが、企画・運営をして得た成果が大きな財産であり、『保護者や地域から信頼される学校』へと前進しています。



私からは、昨年度に（過去は戻らない。未来があるかも分からない。だから、）「今を大事に生きる」そして今年度は「挑戦し続けること」を伝えてきましたが、この前半で早速その姿を見ることができ、嬉しくそして誇らしく感じています。

一方「静」の後半では、3年生の実力テストや1年生にとっては初めての定期（期末）テスト等も含め、落ち着いた生活から南郷中のよさや頑張りを発信しようとする時期でした。

そんな中、これまでになかった新しい動きを目にするようになりました。まず、2年生のローカにあるホワイトボードに、下記のようなメッセージが書かれてありました。これは、4月当初から2年生有志で結成されたプロジェクトチームによる言葉です。彼らは、2学年、そして学校を引っ張ってこうとするリーダーの集団であり、まさに「動」の前半をリードしてきた3年生に代わる、新たなリーダー達というわけです。ここからの展開がお見事でした。多くの2年生が賛同し、たくさんのゴミが集まる。→全校集会で、集まったゴミの現状報告やゴミのポイ捨てをしないこと・ゴミ拾いの呼びかけを全校生徒に呼びかける。ここまでの一連の流れを、プロジェクトチームが全て主体的に行ったのです。そんな思いは、1・3年生にもしっかり届き、翌朝は学年を問わず、ゴミ袋を片手に登校する南郷中生の姿を見ることができました。あっという間に、心が一つになる南郷中です。

2学期の更なる飛躍が期待できる、この4ヶ月でした。まだまだ高みを、目指していきましょう。

朝、登校するときや下校するときなどに、ゴミが落ちているので、ひろえる人はできるだけひろってください。

ひろう場所はみかん公園付近か、歩いているときにゴミをひろってください!! みんなで町をきれいにしましょう!! **プロジェクトチーム**

《 Stop the 薬物! ~今日の自分が未来をつなぐ~ 》 ☞他者から学ぶ力・社会から学ぶ力

6月24日(月)には、宮崎市郡薬剤師会の日高華代子さんを講師として、薬物乱用防止教室を体育館で行いました。薬物に関して、警察は「ダメ!ぜったい!」をキーワードに違法薬物の特徴ならびにその乱用防止を訴えています。厚生労働省が発信する今回の講話では、「市販の薬や病院で処方される薬でも、使いすぎると薬物乱用になる」という新しい情報を提供してもらいました。薬を服用する際は、説明書をしっかりと確認することを理解しました。



《 シーカヤック体験 》 ☞ 他者から学ぶ力・自ら学ぶ力・自然から学ぶ力

ねらい…体験を通して、ふるさと南郷の自然のすばらしさを体感させ、よりよい環境やふるさとをつくっていかうとする態度や意識を高める。



南郷に感謝！ 栄松ビーチに感謝！ 天気に感謝！ インストラクターに感謝！



本校ならではのシーカヤック体験ですが、今年は雷注意報の発令で2日間は中止。唯一7月2日(火)が快晴で、2年2組(午前)と1年2組(午後)の2クラスだけが体験することとなりました。何とも恨めしい天候でした。

写真は、今回初めて体験した1年生の様子です。体験した感想を聞いてみると…

「きれいなサンゴや青い海と山がとても印象的でした。クラスのみんなと体験できたからこそ、楽しかったです。貴重な体験で、すごく思い出になりました。」

「南郷の海のよさを理解することができました。」

「この体験に、いろいろ協力していただいた人たちに感謝しています。」

実際に体験することで、自然のすばらしさに気付き、様々なことに感謝の心を抱く、他では味わうことのできない時間でした。来年こそは、全校生徒が一斉に体験できることを願っています。

《 トピックス 》

□ この輪を広げよう!!

7月2日(火)夕方、学校に南郷派出所の警察官である山口さんから、お礼の電話が来ました。その電話は、1年1組の5名の生徒が下校中に、Aコープの裏でお金(千円札)を拾い、それをわざわざ派出所に届けてくれたという内容でした。山口さんは彼らの善意ある行為に、感心しきりだったそうです。



(上段左から) 阪元勇心さん 西村蒼乃さん

(下段左から)

永田羽浩さん 井上夢翔さん 濱田知幸さん

□ 「社会を明るくする運動」月間です!

毎年7月は、「社会を明るくする運動」の強調月間です。その運動は、犯罪や非行を未然に防止すること。そして、罪を犯した人たちの立ち直りを支える地域社会を築こうとするものです。日南市でも毎年7月になると、七夕の設置やのぼり旗設置、ポスター掲示等を行いながら広報活動を実施しています。その活動の一つに、市役所において本運動に対する内閣総理大臣メッセージ伝達式があり、今回3年生の甲斐絃心さんが、日南市の中学生を代表してメッセージを朗読する大役を務めました。



堂々と朗読する甲斐さん

願いを込めた短冊

《 これからの主な行事 》

- 7月23日(月)…三者面談(全学年実施:~30日)
- 7月25日(木)・26日(金)…県中総体バドミントン競技個人戦 宮崎市総合体育館
- 7月30日(火)…わかすぎ塾、子ども議会
- 8月10日(木)~16日(金) …学校閉庁日
- 7月30日(火)…処平塾(社会・英語)
- 8月26日(月)…2学期始業の日
- 8月2日(金)…登校日

自分の命は、自分で守る! 有意義な夏休みを!